

助成事業完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付:2017年4月14日
事業ID:201532321279
事業名:海難審判扶助
団体名:公益財団法人海難審判・
船舶事故調査協会
代表者名:会長 宮原耕治 印
TEL:03-3512-8140
事業完了日:2017年3月31日

| | | |
|--------|------------|----------------------|
| 事業費総額 | 4,468,640円 | (収支計算書に記載する決算額) |
| 自己負担額 | 894,640円 | |
| 助成金額 | 3,574,000円 | (千円未満は切り捨て) |
| 返還見込み額 | 1,226,000円 | (収支計算書に記載する助成金返還見込額) |

事業内容:

- 各地方支部における海難審判扶助制度の周知活動
各地方支部は、理事官から申し立てられた海難審判関係人約450人に対して海難審判扶助制度に関するパンフレット等を送付するなどの周知活動を行った。
- 各地方支部における事前審査
各地方支部は、海難審判関係人104人から電話や面談により海難審判扶助制度に関する照会を受けた。そのうちの33人が審判扶助制度の基準に合致していることから扶助申請の申し出を受け、その申請書を東京本部に送付した。
- 「海難審判扶助審査委員会」の開催
 - 開催時期:2016年4月～2017年3月まで毎月1回、合計12回
 - 内容:資力の乏しい海難審判関係人の権利擁護のため、5名の審査委員による扶助審査を行った。
 - 場所:海事センタービル
 - 審査状況:海難審判扶助申請者33人、うち審査決定件数33人(32事件数)
なお、「海難審判扶助審査委員会」の実施経過、審査件数及び内容、審査委員会名簿については別紙(1)～(3)のとおり。

1.事業目標の達成状況

【申請時の目標】

50人の扶助を予定する。

【目標の達成状況】

33人の扶助を決定した。

2.事業実施によって得られた成果:

海難審判扶助制度は、資力の乏しい海難審判関係者に対し、海難審判における海事補佐人(いわゆる弁護人に相当)を依頼するために必要な経費(費用及び報酬)を補助することで、海難審判関係人の権利を擁護することを目的としている。

このために、各地方支部において扶助申請を受け付け、毎月開催される「海難審判扶助審査委員会」において扶助申請を審査、決定することを継続することにより、長年、船舶の運航従事者等に安心感を醸成できているものとする。

3.成功したこととその要因

各地方支部や相談所では、海難審判等に関するあらゆる相談に無料で応じ、そのなかでも扶助申請等に関しては丁寧・詳細に対応していることから、海難審判手続きを含む海難審判行政についての理解を増進するという点で、引き続き貢献できたものとする。

また、海難関係人からは、海事補佐人を付けて海難審判にのぞんだ状況や審判の結果において懲戒が軽減されたことなど、感謝の意が表されるものもあった。

4.失敗したこととその要因

目標の50人に届かなかったことについて、2016年(暦年)の審判開始申立て件数(⇒海難審判件数)が例年に比べて減少したが、事件種類別或いは船種別において特徴ある大きな変化は見受けられないため、扶助件数が大きく減少した要因は不明である。

このような減少状況を踏まえ、海難審判扶助制度に関する広報及び周知の一環としてリーフレットやチラシを作成し、海難審判関係人に配布して扶助制度の充実に努めた。

事業成果物: リーフレット「海難審判扶助制度」(2,000部)

チラシ「海難審判を受けるにあたって」(2,000部)

(様式)

2/2

収支計算書
(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

収入の部 (単位:円)

| 科目 | 予算額 (A) | 決算額 (B) | 受入済額 (C) | 助成金 未調達額 (D = A-C) | 助成金 返還見込額 (E = A-B) |
|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------------------|---------------------------|
| 日本財団助成金収入 | 4,800,000 | 3,574,000 | 4,800,000 | 0 | 1,226,000 |
| 自己負担 | 1,200,000 | 894,640 | 894,640 | - | - |
| 収入合計 | 6,000,000 | 4,468,640 | 5,694,640 | 0 | 1,226,000 |

支出の部 (単位:円)

| 科目 | 予算額 (a) | 決算額 (b) | 支出済額 (c) | 未払額 (d = b-c) |
|-------|-----------|-----------|-----------|------------------|
| 委員手当 | 756,000 | 726,000 | 726,000 | 0 |
| 臨時雇賃金 | 462,000 | 462,000 | 462,000 | 0 |
| 旅費交通費 | 5,000 | 2,040 | 2,040 | 0 |
| 通信運搬費 | 99,000 | 90,998 | 90,998 | 0 |
| 消耗品費 | 100,000 | 126,288 | 126,288 | 0 |
| 印刷製本費 | 98,000 | 123,120 | 123,120 | 0 |
| 会議費 | 175,000 | 168,840 | 168,840 | 0 |
| 諸謝金 | 4,250,000 | 2,745,000 | 2,745,000 | 0 |
| 雑費 | 55,000 | 24,354 | 24,354 | 0 |
| 支出合計 | 6,000,000 | 4,468,640 | 4,468,640 | 0 |